

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 24.11.12 第 181 回国会第 1 号

11 月 12 日（月）第 1 回の委員会が開かれました。

## 1 理事の辞任及び補欠選任

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行いました。

辞任 理事 金 森 正君

理事 室 井 秀 子君

補欠選任 理事 笹 木 竜 三君（民主）（理事細川律夫君去る 10 月 23 日委員辞任につきその補欠）

理事 辻 元 清 美君（民主）（理事三日月大造君去る 10 月 23 日委員辞任につきその補欠）

理事 山 口 壯君（民主）（理事大谷信盛君去る 10 月 23 日委員辞任につきその補欠）

理事 田 村 憲 久君（自民）（理事小池百合子君去る 10 月 26 日委員辞任につきその補欠）

理事 山 本 有 二君（自民）（理事石破茂君去る 10 月 26 日委員辞任につきその補欠）

理事 小 川 淳 也君（民主）（理事金森正君今 12 日理事辞任につきその補欠）

理事 下 条 み つ君（民主）（理事室井秀子君今 12 日理事辞任につきその補欠）

## 2 国政調査承認要求に関する件

- ・予算の実施状況に関する事項について、国政調査承認要求をすることに協議決定しました。

## 3 予算の実施状況に関する件

- ・野田内閣総理大臣、岡田国務大臣（社会保障・税一体改革担当）、樽床総務大臣、玄葉外務大臣、城島財務大臣、田中 文部科学大臣、三井厚生労働大臣、枝野経済産業大臣、長浜環境大臣、森本防衛大臣、藤村国務大臣（内閣官房長官）、中塚国務大臣（「新しい公共」担当）、前原国務大臣（国家戦略担当）、下地国務大臣（防災担当）、笠文部科学副大臣及び政府参考人並びに参考人に質疑を行いました。

（参考人）日本銀行総裁

白 川 方 明君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 細 野 豪 志君（民主）

- ・2009 年衆議院選挙時の民主党マニフェストには実現していないことがあるが、マニフェストの進捗状況について野田内閣総理大臣はどのような感想を持っているのか。
- ・政権交代後に民主党マニフェスト実現のための財源確保が難しいことが明らかになったが、その理由を岡田副総理はどのように考えているのか。
- ・他党と比較しての民主党の安全保障政策の意義について野田内閣総理大臣はどう考えているのか。

### 笹 木 竜 三君（民主）

- ・政府は、平成 23 年 5 月、24 年 3 月の 2 回で、排他的経済水域を根拠付ける離島で、まだ名称が決まっていなかった 49 島について、地図・海図に掲載する名称を定めた。我が国の海洋権益確保の取組状況について伺いたい。
- ・レアアースの輸入先について、2004 年には約 9 割を中国から調達していたが、この調達先の多様化について現

在の状況を伺いたい。

- ・知的財産の管理など、研究開発の現場における専門のスタッフが我が国では不足している。これら人材の充実に向けた取組状況について伺いたい。

### 藤 田 一 枝君（民主）

- ・社会保障と税一体改革関連法の成立によって、今後の社会保障の中身がどのように変わっていくのか伺いたい。また、改革の過程において社会保障制度改革国民会議が果たす役割について伺いたい。
- ・認知症高齢者の増加に対応するために策定された「オレンジプラン」によって、認知症高齢者やその家族らに対してどのような効果をもたらすことができるのか伺いたい。
- ・男女共同参画社会の推進に向けて、指導的役割に占める女性の割合についての「2020 年 30%」目標の達成状況及び女性の活躍促進に向けた野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。

## 平山泰朗君(民主)

- ・全国防災対策費は、復興対策基本法や基本方針での位置付け、成立までの経緯、南海トラフ巨大地震に関連する地方自治体からの要望等を踏まえれば、問題がないと考えるが、下地防災担当大臣の見解をお伺いしたい。
- ・全国防災対策費は、被災地以外に使われているなどの批判もあるが、一律に削減するのではなく、真に必要な事業に絞り、継続して計上すべきだと考えるが、野田内閣総理大臣の見解をお伺いしたい。
- ・電気自動車の普及、また、脱原発に向けて自然エネルギーを利用するの発電が注目されている中、蓄電池を成長産業として推進する必要があると考えるが、枝野経済産業大臣の見解をお伺いしたい。

## 山本有二君(自民)

- ・年内に解散するのか、また、11月18日から開催される東アジア首脳会議においてTPP交渉参加について言及するのか、野田内閣総理大臣にお伺いしたい。
- ・財政赤字が増加している状況で、特例公債の発行を容易にするような改正は、財政規律を厳格にするという観点から難しいのではないかと考えるが、野田内閣総理大臣の見解をお伺いしたい。
- ・必要性が高い全国的な防災・減災事業については、全国防災対策費を増額して対応すべきではないか。

## 石破茂君(自民)

- ・民主党が新たに策定することとした党の綱領案にはどのような内容が記載され、また、国民に信を問うときには綱領は完成されていると考えてよいのか。
- ・平成25年度予算は、経済情勢による消費税の引上げに関連することなどの重要性から、同年度を通年で政権を担うことのできる国民から新たに信任を受けた政権が予算編成を行うべきではないか。
- ・領海侵犯に対処する法案の策定について、野田内閣総理大臣は、政府内にどのような指示を出し、現在の進捗状況はどのようになっているのか。

## 田村憲久君(自民)

- ・社会保障制度改革国民会議の委員の人選を行う前に、公的年金制度及び今後の高齢者医療制度に係る改革について、民主・自民・公明の3党で協議すべきではないか。
- ・消費税率引上げ前の経済対策のための補正予算を編成し、今国会に提出すべきと考えるが、野田内閣総理大臣及び前原経済財政政策担当大臣の所見を伺いたい。
- ・政府・日銀の共同文書「デフレ脱却に向けた取組につい

て」(平成24年10月30日)に記載された取組は、今までの取組とどう違うのか、前原経済財政政策担当大臣及び白川日本銀行総裁に伺いたい。

## 小池百合子君(自民)

- ・拉致問題と遺骨収集問題は切り離して考えなければならぬという認識を、藤村拉致問題担当大臣は持っているのかどうか伺いたい。
- ・朝鮮総連幹部の再入国不許可の解除に関し要請を受けたという事実の真偽について伺いたい。また、当該不許可の解除がありうるのかどうか、藤村拉致問題担当大臣に伺いたい。
- ・朝鮮学校の無償化について、田中文部科学大臣は記者会見で政治的な判断をする時期が来ている旨述べているが、本件について進めていくつもりかどうか伺いたい。

## 竹本直一君(自民)

- ・田中前法務大臣を就任から3週間で辞任させた理由について、野田内閣総理大臣に伺いたい。
- ・暴力団のフロント企業から選挙応援を受けた旨の週刊誌報道について、城島財務大臣の見解を伺いたい。
- ・疑惑が浮上した政治家は自ら身の潔白を証明すべきであるとの考えについて、野田内閣総理大臣に伺いたい。

## 馳浩君(自民)

- ・最近のスポーツ交流の受入等北朝鮮側のメッセージを踏まえた上で、どのような姿勢で11月15日からの日朝局長級協議に臨むのか。
- ・秋田公立美術大学など3大学の新設不認可について、野田内閣総理大臣や藤村内閣官房長官は、田中文部科学大臣から事前に聞いていたのではないか。
- ・不認可問題で文部科学省や内閣を振り回し、受験生に不安を与えた田中文部科学大臣は本当に最適者なのか、野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。